

平成 25 年 4 月 7 日

矢倉 弘泰 様

今年も桜を愛でる季節を迎えました。

ご無沙汰いたしておりますが、ご清祥にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、映画のご案内を申し上げたくこの文をしたためております。2010 年暮れから 2011 年初めにかけて、わたしたちのホスピスを舞台にドキュメンタリー映画「いのちがいちばん輝く日～あるホスピス病棟の 40 日」が制作されました。溝渕雅幸氏が監督で、映画制作に協力して下さった患者さんのホスピスでの一日を積み重ねるように撮影をつづけました。お陰様で、泣き笑いのとても感動的な映画になりました。その中には、いのちや生と死、人生について考える内容が多く含まれています。講演などで伝えたいと思うことが、映画ではとても上手く表現されています。まさに「百聞は一見に如かず」といったところです。

この映画が来る 4 月 13 日から 4 月 26 日までの 2 週間、東京渋谷のアップリンクで上映されます。多くの人たちに鑑賞いただきたく、失礼をも顧みずチラシを同封致しました。ご面倒とは思いますが、皆様のお近くにいらっしゃる方々にお伝えいただけたら幸甚に存じます。詳細につきましては「いのちがいちばん輝く日」をネットで検索していただけたら幸いです。

この作品は、昨年 11 月京都で開催されました日本死の臨床研究会年次大会でも上映されました。そして本年 2 月から東京、大阪、京都、神戸で上映され、好評を博しております。今回の公開は東京では 2 回目となります。多くの方々に暖かく迎えられ、制作に関与した者としては望外の喜びでございます。

末筆ながら御自愛の上お過ごし下さいますようお願い申し上げます。

細 井 順

e-mail: jhosoi@krb.biglobe.ne.jp